

史料群番号 86

史料群名	かねこよしひこ 金子芳彦家文書	旧所蔵者	金子芳彦
探訪時住所	山口県阿武郡宇田郷村		
現在の住所	山口県阿武郡阿武町		
探訪年月	昭和24（1949）10月～26（1951）年3月		
史料の年代	宝暦12（1762）年～大正13（1924）年	史料の総点数	404点
年代の内訳	近世 242点/近代 65点/不明 97点	筆写稿本	なし
既刊行目録	なし		

収蔵にいたる経緯

探訪に関する書類はないが、「漁業制度資料調査保存事業」の2年目にあたる昭和25年度が終了した際に出された「調査保存事業成績報告書」に、同家文書は「寄託」と記されている。したがって、探訪が行われた時期は昭和24年10月から昭和26年3月までの間ということになる。

史料群の概要

探訪地の宇田郷村（うだごうそん）は、近世には阿武郡（あぶぐん）宇田村で、明治22年に宇田郷村となり、昭和30年に阿武町となった。

史料は、ほぼすべてが横帳などの帳簿で、近世のものが圧倒的に多く、明和6年「大敷網算用帳」など水産物の流通に関わるものによって占められている。

